

留学生奨学金

団体名	2020年度 大塚敏美育英奨学財団（大学推薦）（No.012）
応募資格 （申込書を提出する際は必ず□を「√：チェック」すること）	<p>2020年4月1日現在</p> <p><input type="checkbox"/> 大学院正規生として在学し、医歯薬学、経営学又は工学（ただし以下の分野に限る）に関連する分野を研究する学業優秀な私費外国人留学生。</p> <p><input type="checkbox"/> 医歯薬学系：博士後期課程の者に限る。 工学系：博士後期課程において、医学・薬学に関連の深い分野（例：検査・分析機器の開発、生体材料工学、光学機器開発、放射線（治療・診断）、ロボット工学等）の人間医工学、医薬生物・ゲノム統計解析等の生命情報学・計算科学、創薬に関わる分野）を研究する者 経営学系：博士前期課程又は博士後期課程の者</p> <p><input type="checkbox"/> 標準修業年限内での修了が見込める者（採用後に卒業延期となった場合は奨学生資格が取り消される。）</p> <p><input type="checkbox"/> 応募時に日本に在住している者</p> <p><input type="checkbox"/> <u>2020年9月に修了予定の者は対象外</u></p> <p><input type="checkbox"/> 満38歳以下の者</p> <p><input type="checkbox"/> <u>これまで直接応募で一度でも財団の奨学生として採用された者、又は過去に応募し不合格になった者は対象外</u></p> <p><input type="checkbox"/> 国際的視野を持ち、将来、日本と母国の架け橋としてリーダーシップを発揮できる者</p> <p><input type="checkbox"/> 革新的な研究に携わる者</p> <p><input type="checkbox"/> 奨学期間中に研究成果が見込まれる者</p> <p><input type="checkbox"/> 当財団のイベントや奨学生のネットワークに積極的に参加し協力できる者</p> <p><input type="checkbox"/> 日本語を学ぶ意欲のある者</p> <p><input type="checkbox"/> 財団に提出する書類（申請書類を含む）に対して指導教員などのしかるべき指導、チェックを受けられる者</p> <p><input type="checkbox"/> <u>奨学期間中に合計40日以上日本を離れる者は対象外（帰省・旅行等も含む）</u></p>
支給金額	年額200万円、150万円、又は100万円 （財団選考委員会による評価に応じて決定）
支給期間	2020年4月～2021年3月までの1年間
募集人数	工学系2名、経営学系2名
応募締切 提出先	<p>2019年 11月 日（ ） 部局締切</p> <p>2019年 11月 7日（木） 午前中</p> <p style="text-align: right;">国際交流課締切（厳守）</p>
最終結果等	2020年4月下旬
併給の可否	不可
提出書類 （申込書を提出する際は必ず□を「√：チェック」すること）	<p><input type="checkbox"/> 応募申込書</p> <p><input type="checkbox"/> 学業成績証明書（写で可） （2019年10月入学者は応募申込書を所属学部・大学院の教務係に提出してください。）</p>
備考	<p>学内選考通過者には、<u>11月中旬に</u>国際交流課から直接連絡します。 連絡がない方は学内選考不通過ということでご了承ください。</p>
アドバイス・情報	<p>財団における選考方法：書類選考及び面接</p> <p>*奨学生願書：英語で記入可。ただし、日本語訳を添付すること。</p> <p>*面接：英語での面接を希望する場合は、奨学生願書を英語で記入すること。 （注）奨学生願書を日本語で記入した場合は、面接は日本語で行われる。 奨学生願書を英語で記入した場合は、面接は英語で行われる。</p>

2020年度(大塚敏美育英奨学財団(大学推薦) No012) 応募申込書(学内選考用)

1. 氏名・国籍 _____
 (フリガナ) _____
 (漢字又は英語表記) _____
2. 生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日生(満 _____ 歳) (男・女)
 (未婚・既婚)
3. 所属学部・研究科名 _____ (学籍番号: _____)
 学部 _____ 学科 _____
 研究科 _____ 修士・博士 _____ 年次 _____
 (2020年4月現在)
4. 現住所 (〒 _____)

5. 連絡先 電話番号(自宅) _____ 研究室(内線番号) _____
 携帯電話番号 _____ E-mail _____

6. 住居状況(該当箇所に○を付けること。)

民間アパート・マンション・公営住宅・兵庫国際交流会館・ポर्टアイランド留学生住宅・神戸留学生会館・社員寮・
 その他公的留学生住宅・学生寮(インターナショナルレジデンスを含む)・自宅(親、配偶者等が借り受けている住宅を含む)・
 知人宅・ホームステイ・その他

* 申請者が負担している家賃の額: _____ 円
 (家賃には、共益費、敷金、管理費、食費等を除く実質家賃。共同で借り受けている場合は人数で案分した
 金額を記入すること。家族や夫婦の場合で、申請者が家賃を負担している場合は案分は不要。
 ただし、配偶者が学生の場合は案分すること。)

7. 授業料免除状況(過去1年間の免除状況について該当するものに○を付けること。)

2018年度 後 期: 申請せず・免除なし・半額免除・全額免除
 2019年度 前 期: 申請せず・免除なし・半額免除・全額免除

8. 奨学金受給状況(2019年度の受給状況を記入すること。)

受 給: あり・なし
 受給ありの場合
 奨学金の名称及び金額 _____ (_____ 円/月額)

9. 家族構成(同居している家族、同居人について記入すること。)

※家族に国費留学生がいれば同居人氏名欄に氏名の後ろに(国費)と記入してください。

同居人氏名	続柄	年齢	同居人の勤務先又は学校名	社会人・学生の別

10. 親、家族からの仕送り等(授業料を除く)があれば、平均月額を記入すること。 なければ「なし」と記入すること。 _____ 万円/月

11. 現在行っているアルバイトの額を記入すること。 _____ 万円/月

12. 【工学系の方のみ】研究テーマを簡単に記入してください。

* 医学・薬学に関連の深い分野を研究していない方は申請不可。

大学から推薦を受けて、財団等から合否結果待ちの奨学会名を記入。 _____ 奨学金
 (※合否結果が出るまでは大学から推薦することはできません。)

* 申込書に虚偽の記入が認められた場合、推薦を見合わせる場合があるので、注意すること。